



外国出張報告書

平成 27 年 4 月 17 日

1. 出張国名 コロンビア、メキシコ、アメリカ
2. 出張月 平成 27 年 3 月
3. 出張目的 CIAT・CIMMYT との生物的硝化抑制（BNI）に関する共同研究の推進及び DOW AgroSciences との BNI に関する意見交換：A
4. 成果の概要

最初にアメリカ国インディアナポリスにあるDow AgroSciences本社を訪問した。生物的硝化抑制（BNI）について講演するとともに、意見交換を行った。次に、国際熱帯農業センター（CIAT）を訪問した。2014年度の委託研究“Quantifying the BNI-residual effect from *B. humicicola* on subsequent maize production”で圃場試験を実施したCORPOICA Taluma試験地を訪れた。栽培植物は収穫済であったが、研究の実施状況を確認するとともに、2015年度の委託研究の試験内容を検討した。CIAT本部では、上記の委託研究の結果の詳細をCIATのスタッフと解析するとともに、上記の圃場試験で採取した重窒素分析用サンプルのJIRCASへの発送準備をした。また、ブラキアリア牧草でのBNI研究の今後の戦略についてCIATの研究者と討議した。最後に、国際トウモロコシ・コムギ改良センター（CIMMYT）を訪問した。オオハマニンニクのBNI活性を現地ほ場での栽培試験により確認するための準備としてCIMMYTの2つの試験地を訪れて打合せをした。CRPの次期フェーズでのコムギのBNI研究についてCIMMYT側と討議した。